

○令和２年度 妊娠・出産・子育てに関する知識を普及するセミナー開催実績

開催大学	日程	参加者数※	講 師
神田外語大学 (オンライン開催)	11/5 (木)	41 人	川島助産院 院長 川島 広江 氏
合 計		41 人	

※参加人数は、アンケート回収人数

○令和２年度 妊娠・出産に関する正しい知識を普及するためのセミナーアンケート結果

1 講演内容を理解できたか。

「理解できた」が８５％、「だいたい理解ができた」が１５％であり、全ての受講者が、講演内容を理解できたと回答した。

2 講演内容は役に立つか。

「非常に役に立つ」が８３％、「役に立つ」が１７％であり、全ての受講者が講演を役に立つと回答した。

3 講演内容が自身の人生設計を考える契機となったか。

将来の人生設計を考えていなかったと回答した受講者のうち、６６％の受講者が「なる」と回答した。

○具体的な意見（一部のみ掲載しています）

- ・今回のセミナーを拝聴して、このような内容は女性だけではなく、男性にも必要な知識であると感じた。そうなるためにも、男性側の女性の身体の構造などに対する偏見を正す必要性をひしひしと感じた。
- ・出産は女性の仕事ではないということが非常によくわかった。妊娠や出産など、パートナーと対等な関係で共に歩んで行ける関係を築くことが大切なのだと感じた。本日の講演を経て、実際に妊娠・出産・子育てなどに献身的な男性はどれくらいいるのか気になった。
- ・バースプランや子育てに関してのパートナーの持つ役割の重要性を強く感じました。やはりお産は女性がメインとして考えられがちですが、そんなことはなく、パートナーの協力なしには乗り越えられないものであると感じました。将来子作り・子育てを考え始めることになったときには２人で協力し合って、子育ての一步であるお産に臨みたいと思いました。